取扱説明書

DAYTONA corp.
S74651①/⑦

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

オイルクーラーKIT /7 段コア	適応車種	商品NO.
	モンキー、ゴリラ	74651

■ご使用前に必ずご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

⚠警告

禁止

- この商品は、記載されている適合車種以外の車両には使用しないでください。
- この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中にご紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。
- この商品に曲げ、切削、溶接等の追加工を行ないますと、重大な事故の原因となりますので、絶対に追加工はしないでください。
- 取り付けに入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。

⚠注意

実施

- 取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。
- ご本人以外が取り付けを行う場合、取り付けされる方(販売店も含む)は、取り付け完了後各部の緩み、不具合等、点検後、危険箇所(バリ、突起物)無き事を確認の上、必要事項を説明し本説明書も必ず一緒にお客様へお渡しください。
- この商品、あるいはこの商品を取り付けたオートバイを他の第三者へ譲渡する場合には、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡しください。
- 取り付け後約１００km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行って

ください。その後は約５００km 毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。

- 作業を行う際は、必ずエンジン冷間時に行ってください。【火傷を起こす原因となります。】
- 本商品には、エッジや突起がある場合があります。作業時は手を保護して行ってください。【ケガの原因となります。】

その他

- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
- エンジン停止直後に停車や駐車をしますと火災発生の原因となります。オートバイ付近に燃えやすいものがないことを必ず確認してから駐車および停車をしてください。
- ライディングマナーを守り、急加速、急発進、空吹かしはしないでください。また、早朝や深夜等も静かな走行を心掛けてください。
- スピードメーターケーブルやブレーキホース類がオイルクーラーの上下ブラケットに引っかかったりする可能性がありますので、各ケーブル類は結束バンド等で確実に固定をしてください。
- この商品は、道路運送車両法および道路運送車両の保安基準に適合しております。ただし一般公道において制限速度を超える速度で走行した場合、ライダー自身が道路交通法(速度超過違反)によって罰せられます。一般公道では遵法運転を心掛けてください。
- 排気ガスには有毒な成分が含まれています。締め切った車庫や倉庫の中でエンジンを掛け続けると、一酸化炭素中毒の恐れがありますので、必ず十分な換気を行ってください。
- 当商品の装着時、点検・整備を行った際に車体部品に欠損・損傷が合った場合はその部品の再利用を避け、新しい部品に交換してください。【重大な事故を起こす可能性があります。】
- この取扱説明書に書かれている指示を無視した使用方法により事故や損害が発生した場合は、当社は一切その責任を負いません。
- 当社ステアリングダンパー各種はオイルクーラーコアと接触するため、同時装着できません。予め、ご了承ください。
- オイルクーラーのコア容量分、エンジンオイル量が増えます（100ｃｃ程度）ので予め、ご了承ください。

本商品の特徴

- U字ボルトを使用して、フレーム下側にマウント。
- バンジョー＆バンジョーボルトにステンレス製を採用し質感が向上。
- 大型の７段コア採用で効率的に油温を下げます。
- アッパー＆ロアーブラケットは肉抜きし軽量に仕上げました。

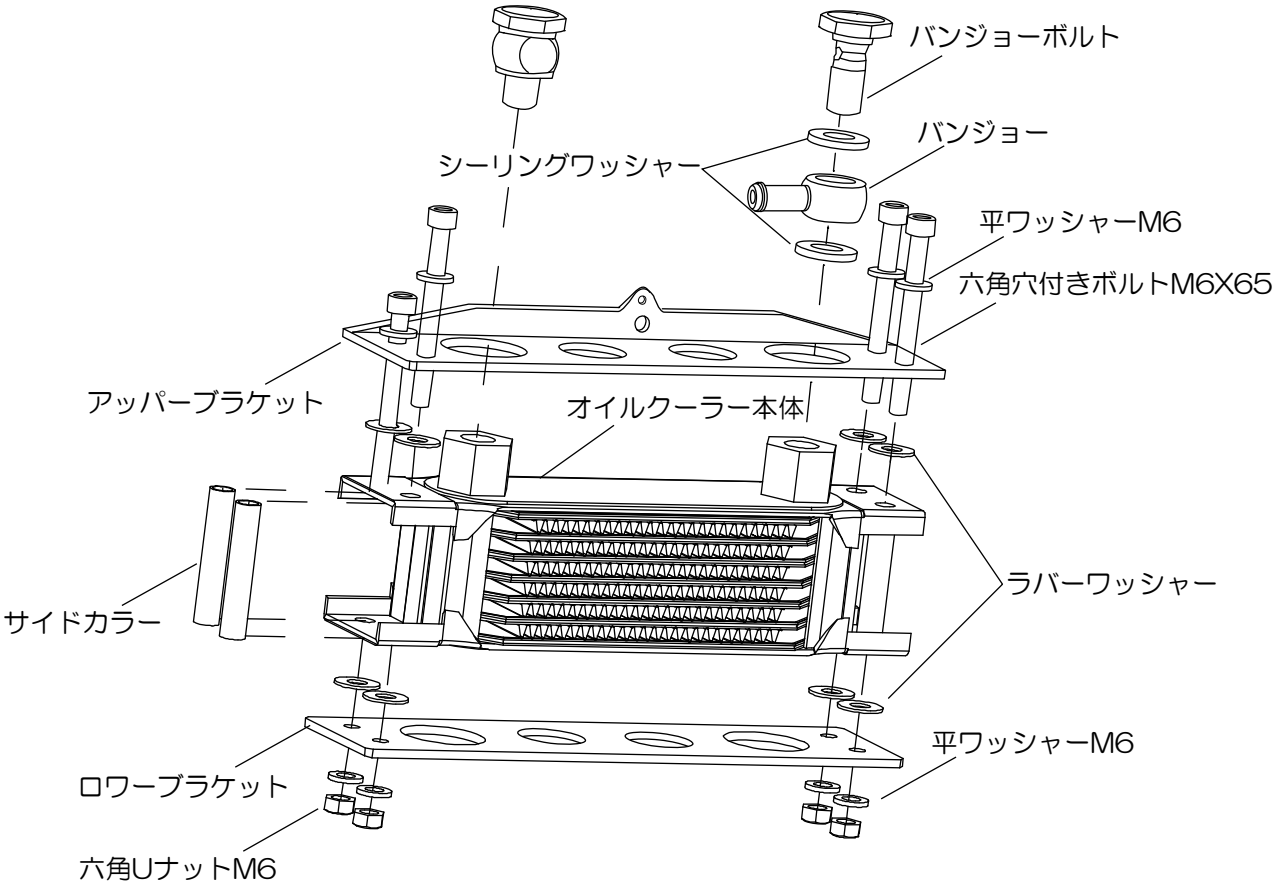
適合車種

適合車種	型式	フレームNO
モンキー（FI）	Z50J9	AB27−1900001～
モンキー/ゴリラ（12V）	Z50JN/P/S/T/V/W/X/Y/1/2/3/4/5/6/7	Z50J−2000001～ AB27−1000001～
モンキー/ゴリラ 3.1PS（6V）	Z50JF/J/L	Z50J − 1600008 ～ 1805927
モンキー/ゴリラ 2.6PS（12V）	Z5JZ/B/C/E	Z50J − 1300017 ～ 1510400

商品内容

NO	パーツ名	サイズ (mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ (mm)	数量
①	オイルクーラー本体（組込み済み）	7段コア	1	⑪	六角穴付きボルト	M6×10	1
②	アッパーブラケット（組込み済み）		1	⑫	Uボルト	M8	
③	ロアーブラケット（組込み済み）		1	⑬	六角Uナット（組込み済み）	M6	4
④	サイドカラー（組込み済み）		4	⑭	六角Uナット	M8	2
⑤	バンジョー（組込み済み）		2	⑮	平ワッシャー	M8	2
⑥	バンジョーボルト（組込み済み）	M12X1．5	2	⑯	平ワッシャー（8個は組込み済み）	M6	9
⑦	シーリングワッシャー（組込み済み）	12mm用	4	⑰	スプリングピン（⑨に組込み済み）	3x4	1
⑧	オイルクーラーステーアッパー			⑱	ホースバンド		4
⑨	オイルクーラーステーロアー			⑲	オイルホース （カットして使用）	Φ8 x 900	1
⑩	六角穴付きボルト（組込み済み）	M6×65	4	⑳	ラバーワッシャー（組込み済み）		8

【オイルクーラーASSY 分解図】



取付方法

本説明書は、オイルクーラーの車体側への取り付けの説明を主になっています。取り出し口側に関してはそれぞれのオイルクーラー取り出し口付きのシリンダーやクラッチカバー、クランクケースの説明書を参考にしてください。

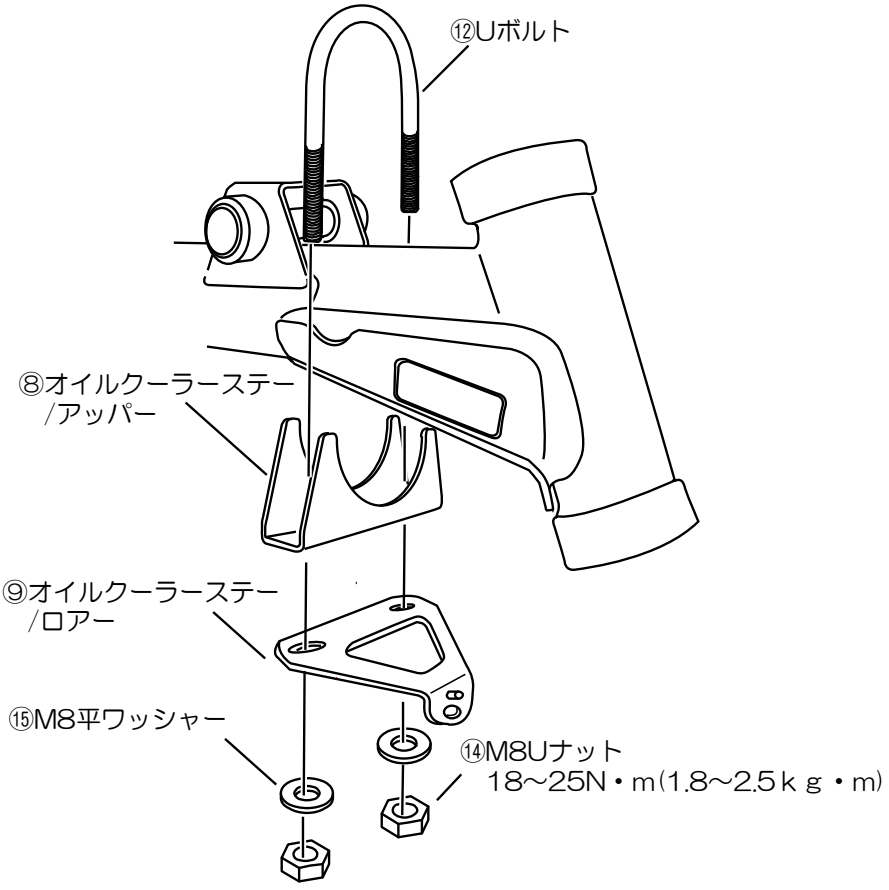
1. ⑧オイルクーラーステー/アッパー、⑨オイルクーラーステー/ロアー、⑫Uボルト、⑯M8 ワッシャー、⑭M8 ナットを使用してフレームに組み付けます。

⚠注意

・オイルクーラーステーを取り付けるにあたり、純正フレームに溶接してあるハーネスホルダーが邪魔になる為、折って外してしまう必要があります。

・⑨オイルクーラーステー/アッパーの向きに注意してください。厚みがある側が後方になります。

・メインハーネスの取り回しを変更し、Uボルトの上を通るように取り回してください。

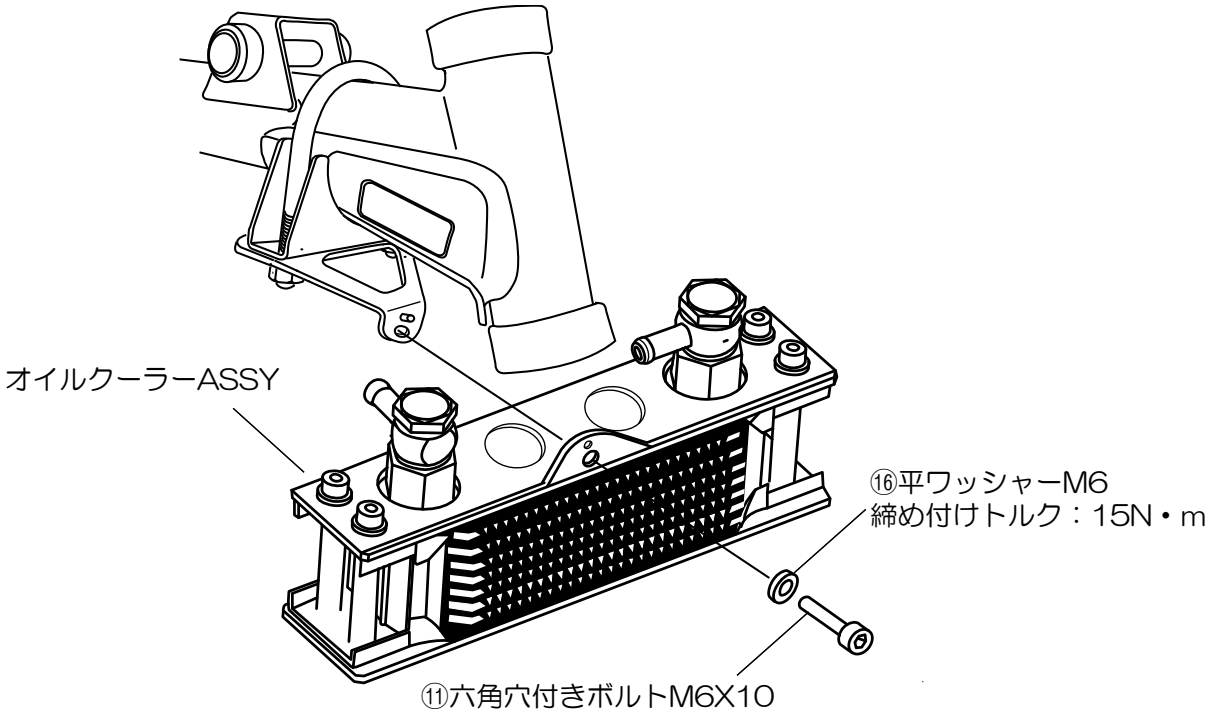


2. オイルクーラーＡＳＳＹは出荷時、仮締めです。仮締めしていたネジを確認の上、本締めします。

⚠注意

オイルクーラーＡＳＳＹ部分は商品梱包時に仮締めのため、増締めを行わない場合、走行時にネジが脱落する危険性が有ります。

3. オイルクーラーステー/アッパーにオイルクーラーASSY を⑯平ワッシャーM6、⑪六角穴付きボルト M6 x 10 で組み付けます。



4. ⑱オイルホースを適切な長さにカットし、⑤バンジョーからエンジン側のオイルホース取り出し口まで接続し、⑭ホースバンドで固定します。

⚠注意

- ⑱オイルホースが外れた場合、エンジンオイルが飛散し、エンジントラブルを引き起こす恐れがありますので⑭ホースバンドの固定は慎重に行ってください。
- オイルホース取り回し経路においてマフラーに接触しないようにホースを配管してください。オイルホースがマフラーの熱で破損し、エンジンオイルが飛散する恐れがあります。

One Point!

- ホースを切る前にその他ホースやヒモ類である程度の長さを決めてください。
- オイルホースの配置はどちら側がＩＮでも、ＯＵＴでも構いません。

5. エンジンを始動させ、オイル量チェックとオイル漏れ等が無いか確認できましたら取り外した部品を元に戻します。

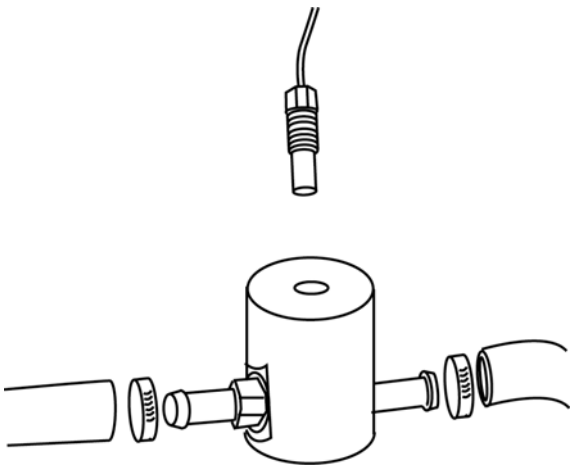
One Point!

オイル量はオイルクーラーコア分の 100ｃｃ程度、増やしてください。

■ 油温管理方法■

油温計を装着する際は右記のようにオイルホースをカットし、ホースジョイントフィッティングの両端にカットしたオイルホースを差込みホースバンドで締め込んで固定します。

次に、油温計のセンサーをホースジョイントフィッティングに締め込んで使用します。



⚠注意

※ オイルクーラー装着時でも、季節や使用状況によってはオイルの冷却が間に合わず、オーバーヒート状態になる可能性があります。常に油温の管理には注意してください。エンジントラブルを起こした場合、クレーム対象外となります。

※ 油温は 100℃以下で保たれるように管理してください。100℃以上の状態が続くとオーバーヒートとなり、エンジントラブルを引き起こす恐れがあります。

※ ホースジョイントフィッティングはできるだけエンジンから近い油温が高い部位に取り付けてください。エンジンから離れた部分にホースジョイントフィッティングを取り付けると正確な油温が取れません。

※ オーバーヒートが起こった場合、ピストンピンが抜けにくくなる、カムシャフトやロッカーアーム周辺の焼き付きや偏磨耗、コンロッド小端の焼き付き、大端ベアリング破損等が起こる場合があります。十分注意してください。

オプション品

品番	商品名	本体価格（税抜）	備考
43350	センサージョイントフィッティング	￥3,300	
47101	コンパクトテンプメーター	￥6,500	

補修部品

品番	商品名	本体価格（税抜）	備考
73962	サイドカラーセット/7 段	￥1,500	４本セット
73963	SUS バンジョー	￥1,500	１個入り
73964	SUS バンジョーボルト	￥1,500	↑
73965	アッパー＆ロアーブラケット	￥5,500	
61170	オイルホース	￥1,900	長さ 900mm、内径φ8 の耐油ホース
61172	ラバーワッシャー８枚セット	￥450	オイルクーラーコアとアンダーブラケット、ロアーブラケットの間のラバーワッシャー
61392	オイルクーラー7 段コア	￥14,000	オイルクーラーコア 7 段単体
33583	シーリングワッシャーM１２	￥200	１枚入り
63270	ホースバンド	￥３００	１個入り

東証JASDAQ上場 株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」
0120-60-4955 まで